

令和 7 年 9 月 吉日
学校法人ノートルダム清心学園
清心中学校・清心女子高等学校
校 長 松沢克彦（公印省略）

令和 7 年度 S S H 授業研究会について（一次案内）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて本校は、平成 18 年より S S H 研究指定を受け、女子の理系支援を促すためのカリキュラム研究、各種の研修や課題研究などさまざまな事業に取り組んで参りました。5 年前に第 4 期の指定を受け、さらに生徒の主体性を育み、深い学びへと導く手法について研究を進めております。このたび S S H 事業として、課題解決に繋げるための 3 つの思考法に基づいた授業について研究授業を公開いたします。

つきましては、校務ご多用のこととは存じますが、多数の皆様にご参加いただき、ご指導・ご助言を賜りたくご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和 7 年 12 月 17 日（水）12:50 ～ 16:40
2. 場 所 ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校
3. 時 程 12:20～12:50 受付 記念館 1 階
12:50～13:10 全体会（記念館 2 階会議室）
13:10～13:55 5 限 研究授業①
14:05～14:50 6 限 研究授業② ※裏面をご覧ください。
15:00～15:50 講演会
演題「新しい問いをクリエーションする探究活動」
講師：岡山大学学術研究院教育学域 教授 清田 哲夫 氏
16:00～16:30 研究協議
16:30～16:40 閉会行事
4. 参加形式 来校（交通費自己負担）
5. 申込み 裏面の QR コードから必要事項を入力してください。
または参加申込書に必要事項を記入し、FAX で送信する、あるいは同内容を下記のメールにお送り下さい。
6. 連絡先 清心中学校・清心女子高等学校 Tel : 086-462-1661 Fax : 086-463-0223
E-mail : hashioka@nd-seishin.ac.jp（担当 橋岡）

本校第 4 期 SSH における SSH 研究授業のテーマは「課題解決に繋げるための、論理的思考（ロジカルシンキング）・批判的思考（クリティカルシンキング）・水平思考（ラテラルシンキング）を意識した授業展開」としています。これら 3 つの思考法を授業の中で組み合わせ、多様な発想の下で多面的な見方ができる力の育成を目指しており、その授業研究の成果を公開致します。このような授業改善と、さらには高大連携実習や課題研究の実施、科学系クラブ活動の充実と合わせて、次世代を担う科学技術系女性人材の育成を目指しています。さらに講演会においては、岡山大学の清田哲夫氏をお招きして、「新しい問いをクリエーションする探究活動」という演題でお話ししていただきます。

【研究授業①】 地理歴史：「地理総合」
 数学：「数学B」
 理科：学校設定科目「SS 課題研究基礎」

【研究授業②】 国語：「古典探究」
 理科：「生物基礎」
 総合的な探究の時間：学校設定科目「アートサイエンス」

[別紙様式]

ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校

令和7年度SSH授業研究会 参加申込書

学校 (所属)	学校名： (所属名)
	TEL：

職 名	参 加 者 名	教科	研 究 授 業 (参観希望に○をお付けください) ※複数回答可
	代表者 E-mail ()		古典探究 ・ 数学B ・ 地理総合 生物基礎 ・ アートサイエンス SS 課題研究基礎
			古典探究 ・ 数学B ・ 地理総合 生物基礎 ・ アートサイエンス SS 課題研究基礎
			古典探究 ・ 数学B ・ 地理総合 生物基礎 ・ アートサイエンス SS 課題研究基礎
			古典探究 ・ 数学B ・ 地理総合 生物基礎 ・ アートサイエンス SS 課題研究基礎

12月12日(金)までに右のQRコードか、Fax または E-mail でお申し込み下さい。

Fax：086-463-0223

E-mail：hashioka@nd-seishin.ac.jp

